



九が発管第 229 号
平成25年10月10日

各 関 係 機 関 の 長 殿

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター
院 長 岡 村 健
(公 印 省 略)

第 24 回がん患者のQOL推進事業講習会
開催に伴う受講者募集について（ご案内）

標記について、別紙「第 24 回がん患者のQOL推進事業講習会開催のご案内」のとおり開催いたしますので、貴職所属の関係職員に周知方よろしくお願いいたします。

記

（添付資料）

1. 第 24 回がん患者のQOL講習会開催にあたって
2. ご案内
3. プログラム
4. 参加申込書
5. 会場案内

第 24 回がん患者のQOL 推進事業講習会

～抗がん剤の治療：患者のQOL 向上に求められる医療者の知恵と技術と意識～

開催日：平成 25 年 11 月 30 日(土)

会 場：レソラ N T T 夢天神ホール 5F

時 間：13:30～16:30

『第 24 回がん患者のQOL 講習会開催にあたって』

国立病院機構九州がんセンター

消化管・腫瘍内科部長 江崎 泰斗

近年の悪性腫瘍に対する診断と治療法の進歩はめざましく、早期発見やエビデンスに基づいた集学的治療により治癒率は向上している。さらに、内視鏡治療、腹腔鏡下手術、臓器温存手術、新しい放射線治療機器など患者の QOL を保った治療法の開発は枚挙に暇がない。

一方、根治切除不能または再発した固形がんは、現在の治療法の進歩を持ってしても治癒が得られることは稀であるが、薬物療法を主体とした積極的な治療により、多くのがん腫で明らかに予後の延長が見られるようになった。

10 数年前までは、進行がんの化学療法は入院で行うことが当たり前であったが、近年は外来通院での治療が広く普及している。背景には 1) 有効で短時間で投与でき、副作用の軽微な抗がん剤や各種分子標的薬の開発、2) 新薬の登場した悪心・嘔吐や発熱性好中球減少症に対するガイドラインの整備など副作用対策の進歩、3) エビデンスのある標準治療をきちんと行うことで確実な延命が得られるという化学療法の必要性・重要性の認識、4) がんの告知や治療の自己決定が当たり前となり、同じ治療が受けられるのであれば出来るだけ日常生活、社会生活を営みながら、外来で QOL を維持した治療を行いたいという、がん治療に対する意識の変化などが挙げられる。

しかし、延命が図られ、在宅で過ごす患者が増えることは、反面、倦怠感、食欲不振、疼痛を始めとしたがんによる症状と、以前より軽減したとはいえ抗がん剤、分子標的薬の様々な副作用に長期に苦しむ患者が増えるということにもなりかねない。

今回の講習会では、積極的ながんの薬物療法を受けている進行がん患者に医療者が多方面から関わることにより、長期に延命された治療期間の QOL をいかに維持・向上させることができるかについて、講演と討論を行いたい。

第24回がん患者のQOL推進事業講習会開催のご案内

「がん患者のQOL推進事業講習会」を下記のとおり開催いたしますので、参加を希望される方は「別紙申込書」にご記入のうえ、平成25年11月18日(月)までに申し込んで下さい。

記

1. 開催日 平成25年11月30日(土) 13:30 ～ 16:30

2. 開催場所 「レソラNTT夢天神ホール 5F」
福岡市中央区天神2-5-55
TEL 092-781-8888

3. プログラム 別紙のとおり

4. 参加費 無料

5. 交通費 参加者負担

6. 受講定員 250名程度

(参加希望多数の場合は申込施設ごとの参加者を限定いたしますので、あらかじめご了承下さい。)

7. 交通案内 別添のとおり

8. 送付先 〒811-1395
福岡市南区野多目3丁目1-1
独立行政法人国立病院機構九州がんセンター事務部管理課内
がん患者のQOL推進事業講習会事務局 宛
(TEL 092-541-3231、FAX 092-551-4585)

(注意事項)

※ 参加確定者には、参加申込書の参加決定の欄に◎を記してFAXにて返送いたします。

当日は、参加者(代表者の方)はFAXの写しをご持参下さい。

なお、11月20日(水)を過ぎても返送FAXが来ない場合は事務局までご連絡下さい。

第24回 がん患者のQOL推進事業講習会

「抗がん剤の治療：患者のQOL向上に求められる 医療者の知恵と技術と意識」

日時 2013年11月30日 土 13:30～16:30
(受付 13:00～)

場所 レソラNTT 夢天神ホール 福岡市中央区天神2丁目5-55
アーバンネット天神ビル 5F

プログラム

開会の辞

九州がんセンター 院長 岡村 健

司会：臨床腫瘍研究部長・相談支援情報センター長 大野 真司
看護部長 扇 玲子

I. 講演

13:35～14:25

講演 1

「延命、QOLの維持・向上のための化学療法～現状と課題～」

消化管・腫瘍内科部長 江崎 泰斗

講演 2-①



がん患者の栄養管理と緩和ケア

統括診療部長 古川 正幸

講演 2-②



抗がん剤治療と口腔管理

歯科・口腔外科医師 西村 祥子

— 休憩 — 14:25～14:35

講演 2-③



がん化学療法における副作用対策
～治療を継続しながら生活する患者を支える～

外来看護師長 今村 繭子
(がん化学療法看護認定看護師)

講演 2-④



がん化学療法を受ける患者への緩和ケア
～疼痛緩和における看護師の役割～

緩和ケア専従看護師 安部 陽子
(がん性疼痛看護認定看護師)

講演 2-⑤



アピアランスケア
～医療者によるアピアランスサポートの必要性～

看護師 富永ひろみ

— 休憩 — 15:50～16:00

II. 質疑応答

16:00～16:30

閉会の辞

副院長 藤 也寸志

問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター事務部管理課内 がん患者のQOL推進事業講習会事務局
〒811-1395 福岡市南区野多目3丁目1-1 TEL 092-541-3231 FAX 092-551-4585

＜第24回がん患者のQOL推進事業講習会参加申込書＞

(郵便番号) 〒 _____

(住 所) _____

(所属機関名) _____

(申込責任者) _____

(電話番号) _____

(FAX番号) _____ ※必ず記入して下さい

(参加者) _____ 参加決定者

職 名 _____ 氏 名 _____ ()

職 名 _____ 氏 名 _____ ()

職 名 _____ 氏 名 _____ ()

職 名 _____ 氏 名 _____ ()

職 名 _____ 氏 名 _____ ()

職 名 _____ 氏 名 _____ ()

講習内容等で、ご質問等がありましたらお書き下さい。

レソラNTT夢天神ホール 周辺地図



◆ お問い合わせ先

レソラNTT夢天神ホール

〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神2-5-55

レソラ天神5階

TEL(092)781-8888

FAX(092)726-3926

◆ 交通アクセス

○西鉄福岡(天神)駅から徒歩2分

○地下鉄空港線天神駅から徒歩5分

○地下鉄七隈線天神南駅から徒歩5分

○JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

○福岡空港から天神まで地下鉄で11分

○天神バスセンターから徒歩3分